湯河原小学校

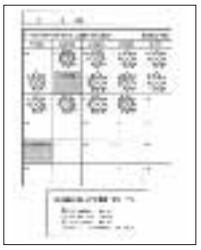
～ほかほかあいさつ運動～

今月号は、『心はほかほか』に関する取り組みの一つとして、後期から始まった「ほかほかあいさつ運動」について紹介します。

10月の初めに、６年生の担任があいさつ運動推進メンバーを募ったところ、16人の児童が集まりました。早速、ほかほかあいさつ運動実行委員会を開き、次のようなスローガンが決まりました。

ほかほかあいさつ運動スローガン
㋐かるい笑顔で　　あいさつ
㋑つも　誰にでも　あいさつ
㋒わやかな声で　あいさつ
㋓なげよう　ほかほかな　あいさつ

今後、各学級にあいさつ運動ボランティアを募集し、全校児童にあいさつ運動への参加を呼びかけていく予定です。



また、あいさつ運動推進ボランティアには、ほかほかあいさつ運動参加証を渡し、あいさつ運動に参加した日には、リーダーから「ほかほかくんのスタンプ」を押してもらうことになっています。

児童が自主的に参加している、この「ほかほかあいさつ運動」を、これからも、学校で大切に育てていきたいと考えています。

吉浜小学校

～雨の中がんばった、運動会！～

10月24日(土)に運動会が開催されました。前日まで快晴だった天気が曇り空に変わっても、運動場は朝から子どもたちの活気で満ちあふれていました。

今年は、運動場にあったプレハブ校舎が撤去され、久しぶりに広い運動場で行うことができました。途中で雨が降り始めて寒い日となりましたが、スローガン「最後まで心を一つにがんばろう！」のもと、応援の声が一日中響き渡っていました。

本校では、子どもたち自身で創り上げる運動会を目指して練習してきました。「なかよし班種目」は、異学年の「なかよし班」で力を合わせてボールを運ぶ種目で、なかよし班委員会の子どもたちが企画しました。子どもの考えた内容が盛り込まれた楽しい種目となりました。各学年の表現種目では、１・２年生のかわいい「レッツハッピーパレード2009」がのりのりで演じられ、会場を和ませました。３・４年生「風になりたい♪♪♪」では、リズムに合わせて楽しく踊る生き生きとした姿が見られました。５年生「吉小ソーラン」では、手作りのはっぴをなびかせて力強く踊り、最後の３段の塔が立ち上がると歓声がわき上がりました。そして、運動会最後の演目「誕生！そして私たち」は、６年生の組立体操。合図なしで移動し、音楽に合わせて表現する、その難しさは応援席で見ていた下級生たちにも伝わり、６年生の演技に見入っていました。子どもたちの未来を表現したタワーや立体ピラミッドが次々と立ち上がり、６年生の気合いと真剣さを肌で感じました。

子どもたちの熱気とは裏腹に雨が降り続け、３種目を延期する形で終了することとなりましたが、子どもたちを中心にみんなで創り上げた運動会となりました。陰で支えてくださったＰＴＡ役員の方々、保護者の方や地域の方々に深く感謝したいと思います。ありがとうございました。